

令和7年度使用 中学校用教科用図書の調査研究資料 教科（ 数学 ） 種目（ 数学 ）

調査項目	着眼点	調査の方法
1 学習指導要領 (平成29年告示)	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	・「知識・技能」の育成に関わって、単元内のまとめりごとの確認テストや単元末の確認問題の分量はどの程度であるか。 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成に関わって、数学的に問題発見・解決する過程の取扱いはどうであるか。 ・「学びに向かう力・人間力等」の涵養に関わって、数学のよさを実感できるように、どのような内容が取り上げられ、程度や分量はどのようであるか。
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	・学び直しの機会に関わる内容の取扱いはどうであるか。 ・系統性、発展性に関わって、どのような取扱いや構成上の特徴があるか。
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	・深い学びの視点から、数学的な見方・考え方について、どのような取扱いや構成上の特徴があるか。 ・主体的・対話的な学びの視点から、どのような取扱いや構成上の特徴があるか。
2 第4次岐阜県 教育振興基本計画 (令和6年3月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関わって、主体的に学習を調整することにつながる教材や構成上の特徴はどのようであるか。
	(2)生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	・学びを振り返り評価・改善しようとするために、どのような構成上の特徴があるか。
	(3)ICTを活用した学習活動	・学習活動の充実に関わるICTの活用について、二次元コードはいくつ掲載されているか。活用に向けた構成上の特徴はどのようであるか。
3 印刷・製本等	(1)教科書の厚み、重量	・教科書の総ページ数、重量はどのようであるか。
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	・障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒に読みやすいものになっているか（UDフォント、配色、レイアウト等）。
	(3)上記以外の使用上の便宜	・数学用語の索引数は、どのようであるか。その他、使用上の便宜はあるか。